

平塚市みんなの まちづくり事例集

～みんなの力で住み続けたい^{まち}平塚へ～



令和2年2月
平塚市

1. 平塚市みんなのまちづくり事例集とは P 1

2. 第1回平塚市みんなのまちづくり事例表彰 年間大賞事例

《 まちづくり 》

- ① 【地域猫活動を通しての「まちづくり」】 NPO 法人 平塚のら猫を減らす会 P 2
- ② 【自治会キャラクターを活用した地域の活性化】 日向岡自治会ひなポンクラブ P 3
- ③ 【こども自由研究講座・オープントイレ・休憩場所の提供】
株式会社アクロス MEルーム P 4
- ④ 【探究学習】 平塚市立土沢中学校 P 5

《 環境・景観 》

- ⑤ 【フードバンク活動・フードドライブ活動・0円ショップ】
特定非営利活動法人 フードバンクひらつか P 6
- ⑥ 【“環境美化活動”「早朝草取り大作戦」】 平塚市町内福祉村「おかざき鈴の里」 P 7
- ⑦ 【横浜ゴム（株）平塚製造所の生物多様性保全活動】 横浜ゴム株式会社 平塚製造所 . P 8
- ⑧ 【湘南スターモール商店街クリーン活動】
ピタットハウス平塚店 株式会社 L-CLASS P 9

《 防災・安全 》

- ⑨ 【防災減災啓発活動】 女性防災クラブ平塚パワーズ P 10
- ⑩ 【犬のお散歩しながらパトロール・真土地区クリーン活動】
真土わんわんパトロール P 11
- ⑪ 【須賀新田地区小学生通学路安全対策】
須賀新田通学路見守り番グループ・須賀新田自治会 P 12
- ⑫ 【災害時住民が助け合える絆づくり】 撫子原自治会 P 13

《 国際交流 》

- ⑬ 【カベラ日本語の会】 カベラ日本語の会 P 14

《 子ども・子育て 》

- ⑭ 【小中学生対象の学習支援活動】 子ども学習支援グループ 須賀の寺子屋 P 15

3. 第1回平塚市みんなのまちづくり事例表彰 応募事例

◀ 福祉・医療 ▶

- ① 【通いの場として地区サロンを実施】 日向岡自治会 ひなたサロン P 16
- ② 【地域の希望されるお年寄りにデイサービスを提供する】 ひまわりサロン P 16
- ③ 【下山下サロン「ありがとう」】 下山下自治会 P 16
- ④ 【「ありがとう」支援・参加事業】
株式会社エス・ケイ・ディ、株式会社エス・ケイ・ディ安全協力会 P 17

◀ 社会教育 ▶

- ⑤ 【人物に焦点をあてた平塚近現代史の掘り起こし】 平塚人物史研究会 P 17

◀ まちづくり ▶

- ⑥ 【ひらつか地域づくり市民大学】 NPO 法人湘南 NPO サポートセンター P 18
- ⑦ 【平塚 100 人カイギ】 平塚 100 人カイギ P 18
- ⑧ 【ひろばの会】 ひろばの会 P 18
- ⑨ 【自治会活動の会員への周知】 下郷自治会（下郷第1・2・3・4自治会） P 19
- ⑩ 【情報誌「錦町町内会通信」の発行による町内活性化】 崇善地区 錦町町内会 P 19
- ⑪ 【公園に自治会専用の掲示板を設置し情報の共有化を図る】 崇善地区 宝町自治会 P 19
- ⑫ 【パソコン講座でインターネットを学んで楽しい日々を】 崇善地区自治会連絡協議会 P 20
- ⑬ 【映像（動画）による自治会活動紹介「タイトル 明石町歳時記」】 明石町会 P 20
- ⑭ 【回覧板を広報活動に変えて魅力あるまちづくり】 宮松町自治会 P 20
- ⑮ 【田村桜まつり 写真プリントサービス】 キヤノン株式会社 平塚事業所 P 21

◀ 環境・景観 ▶

- ⑯ 【故障しているおもちゃを修理して元通り遊べるようにする】
おもちゃの病院ドクターくるりん P 21
- ⑰ 【子どもや保護者対象に環境教室の開催】 子どもと親の環境教室「地球っ子ひろば」 P 22
- ⑱ 【エコキャップ回収活動】 株式会社エス・ケイ・ディ P 22
- ⑲ 【ビーチクリーン・海活性化プロジェクト】 株式会社甲斐組 P 22
- ⑳ 【&EARTH 衣料支援・サッカー支援プロジェクト】
三井ショッピングパーク ららぽーと湘南平塚 P 23
- ㉑ 【海岸清掃】 株式会社ジンダイ 平塚支店 P 23
- ㉒ 【海岸清掃活動】 株式会社武翔総合管理 平塚支店 P 23
- ㉓ 【フードバンクひらつかの支援】 株式会社アクアリーフ P 24

◀ 防災・安全 ▶

- ㉔ 【ナパサクラブ】 ナパサクラブ P 24

◀ 国際交流 ▶

- ㉕ 【平塚市を国内外に発信 地域活性化プロジェクト】 湘南日台未来交流協会 P 25

◀ 子ども・子育て▶

- ㉖ 【ハッピー♡スペース&支援のヒントを学ぶ学習会】
NPO法人しえんのまなび舎・一般社団法人ペガサス P 25
- ㉗ 【リトミックによる子どもの発達支援 音楽療法による障がい児・者、高齢者の自立支援】
あいありリトミック P 25
- ㉘ 【不登校・ひきこもり改善・自立支援】 特定非営利活動法人ぜんしん P 26
- ㉙ 【幼稚園、保育園訪問及びエコキャップ回収活動】
一般社団法人 平塚建設業協会なでしこ会 P 26

平塚市みんなのまちづくり事例集とは

近年、市民のニーズが多様化・複雑化する中で、多くの市民活動団体や、地域団体、事業者、教育機関などが地域課題解決の担い手として活躍しています。

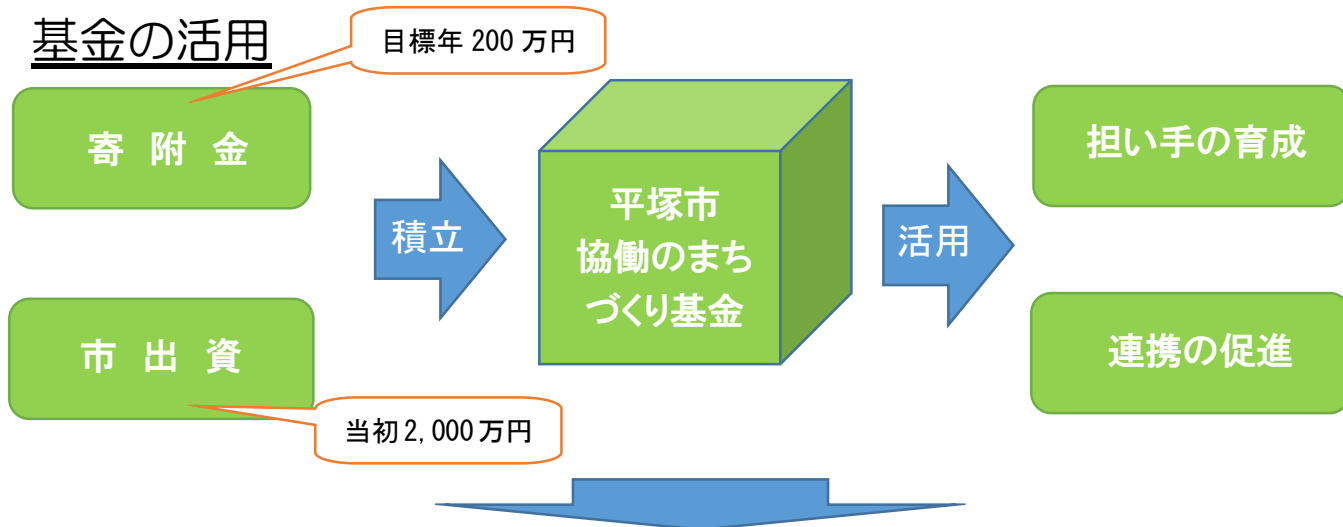
このたび、平塚市協働のまちづくり基金を活用し、「第1回平塚市みんなのまちづくり事例表彰」として、様々な主体による地域課題（まちの困りごと）解決を目的とした活動を募集し、応募事例を「平塚市みんなのまちづくり事例集」としてまとめました。

様々な活動を広く皆さんに知っていただくとともに、これから活動を始めたい方、既に活動している方の参考としていただくことや、連携協力したいパートナーを探すためにご活用ください。

平塚市協働のまちづくり基金とは

市民活動団体や地域団体、事業者、教育機関等の、本市のまちづくりの担い手を育成するとともに、相互の交流及び連携の促進を図り、多様な主体による協働のまちづくりを推進するために必要な長期的・安定的財源を確保するため、平成30年9月に創設しました。

個人・団体・事業者からの寄付金は、平塚市が平塚市協働のまちづくり基金として積立て、管理・運用します。



みんなで協力してまちの課題を解決！
住み続けたい素敵なまちに！

NPO 法人 平塚のら猫を減らす会

【地域猫活動を通しての「まちづくり」】

年間大賞



● 事例の概要 ●

活動目的	「地域猫」を通して、猫に関するトラブルを無くし、近隣同士のコミュニケーションを再構築して、人も猫も共に暮らす、やさしい「まちづくり」を目標にしています。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平塚市と協働事業で取り組む「地域猫」活動において、のら猫を捕獲(T)し、不妊去勢手術(N)をし、元の場所に戻す(R)、TNR 活動が中心です。地域で糞尿や餌の管理をすることでのら猫の繁殖を防ぎます。 ・リリースできない猫や子猫は当会の会員が個人で保護し、里親を募集して譲渡します。 ・まちかど広場でのバザーや駅北口での街頭募金で活動資金を集めています。
活動頻度	捕獲は随時。定例会は毎月第3日曜。バザーは第3木曜、募金は最終日曜。
活動場所	平塚市とその周辺。
アピールポイント	団体設立から累計で 5,000 匹以上の猫の不妊去勢手術をし、900 匹以上の猫を里親に譲渡しています。平塚市との協働事業として、行政と協力し、のら猫問題の発生現場へ出向き、近隣住民の方々の理解を得ながら、「地域猫」活動により解決にあたっています。

● 推薦のポイント ●

長年の地道な活動が、市民活動と地域の連携協力につながり、まちづくりとなっています。活動資金を集める工夫も他の団体の参考になります。

日向岡自治会ひなポンクラブ

【自治会キャラクターを活用した地域の活性化】



年間大賞

事例の概要

活動目的	自治会のキャラクター“ひなポン”を活用して、住民の参加意識を向上し、少子高齢化、役員の担い手不足などの課題を解決し、他地域との繋がりもつくり、地域への誇りを持てるようにします。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 自治会キャラクター“ひなポン”の着ぐるみ、キャラクターグッズを作成し、夏まつりやキッズフェスタなどの自治会イベントや、自治会を超えて旭北地区レクリエーション大会にも参加。 月1回朝の小学生の通学見守りにて、“ひなポン”が交差点に立ち見送り。 “ひなポンの唄”“ひなポンダンス”でアピール。他地域や自治会キャラクターと繋がり平塚をキャラクターで盛り上げる。
活動頻度	原則毎月第1水曜日に定例会。イベントは不定期。
活動場所	日向岡自治会内、旭北地区
アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> 日向岡地区の住民を巻き込んだ活動(サポーター、マスコット作りサークル、ひなポンダンスチームなど)を実施しています。 レクリエーション行事だけでなく、通学時の見守り、防災キャンペーンなどにも参加しています。

推薦のポイント

1つの自治会で、キャラクター、着ぐるみを作るのは珍しく、地域内の繋がりや、平塚市全体での盛り上がりまで視野に入れたユニークな発想で、今後の更なる広がりに期待します。

株式会社アクロス MEルーム

【こども自由研究講座・オープントイレ・休憩場所の提供】



事例の概要

活動目的	小学生に自由研究の場を提供し学校や塾ではできない体験をしてもらう。事務所付近にてトイレに困った方や、歩き疲れた方へトイレや休憩場所を提供してひと休みしてもらいたい。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・主に夏休みの自由研究講座として、3D プリンターの見学体験や、パソコンでオリジナル名刺づくり、お絵かきうちわ制作、環境講座、科学ゲームなどを実施。 ・「トイレご自由にお使いください」の貼り紙をして、会社稼働時はショールーム内のトイレを常時オープンに使っていただいています。 ・使わなくなった椅子を屋外軒下3か所に置き、自由に座って休んでいただいています。
活動頻度	自由研究講座は電話予約。トイレは平日事務所稼働中と七夕期間。休憩場所は常時。
活動場所	見附町事務所、出張講座
アピールポイント	自由研究講座では、本業のデザイン制作や NPO の環境マネジメントの知識を活かし、付き添いの大人も退屈しないよう、子どもも飽きさせないように心がけています。トイレや休憩場所も気軽に使って頂けるよう、掃除や配置などを工夫しています。

推薦のポイント

地域に対してオープンな姿勢で、得意分野や、できることを少しずつでも実施していて、他の企業でも取り入れやすいアイデアだと思います。

平塚市立土沢中学校

【探究学習】

年間大賞



● 事例の概要 ●

活動目的	生徒による視点から、土沢地域を活性化するためのアイデアをもとに、地域の方や土屋・吉沢両公民館などと連携しながら地域のために様々な活動を実践しています。
活動内容	生徒のアイデアをもとに地域や公民館と連携しながら様々な地域活性化アイデアを実践。生徒自作の土沢ソング・土沢ダンス、地元の方に教えてもらい制作した竹灯籠・蛍かご、自作のレシピで業者の方に作ってもらった土沢弁当や焼き鳥のたれなどを夏まつり他で披露、展示、販売しました。その他、ニュースポーツ体験や、リトアニアとの交流(平塚パンフレットの作成)、里山散策案内、キャラクターでPR、ロケットストーブ作成などを実践しました。
活動頻度	4月から11月に実施
活動場所	主に土沢地区
アピールポイント	地域行事、公民館行事とのタイアップ、小学校との連携などで幅広く活動を行っています。夏まつりなど、多くの場で発表の機会をいただいております。地域の方に喜んでもらうとともに、地元の未来を担う中学生にとっても、地域を改めて知る良い機会になっています。

● 推薦のポイント ●

中学生の時期から地域のことを考えることで、地元への愛着が生まれることが期待されます。子どものアイデアが様々な大人の協力で実現されている点も学校・地域の魅力となっています。

特定非営利活動法人 フードバンクひらつか

【フードバンク活動・フードドライブ活動・0円ショップ】

年間大賞



事例の概要

活動目的	企業や農家、家庭で捨てられてしまう食品ロスを削減し、未来ある子どもたちが健やかに育つように、生活が苦しい家庭へ食品を支援し、貧困問題を解決します。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回、市役所で家庭などから余りそうな食品を集めるフードドライブ活動を実施します。 ・ひとり親家庭や行政などから依頼のあった生活に困窮されている家庭へ、寄附された食品をお渡します。 ・年4回、西部福祉会館にて無料で食品、日用品、衣類を配布する0円ショップと、いくら払ったか分からないシステムのフードバンク食堂を実施しています。
活動頻度	火・木・金曜日、その他イベント月1～2回
活動場所	平塚市内、食品の受け取りは市外あり
アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭の方々から以前よりも生活費が抑えられて助かっているとの声を頂いています。 ・市役所、社会福祉協議会などから依頼を受け、2017年7月から2019年9月までで、関係機関からの依頼で232件、市内ひとり親家庭に834回の支援を行いました。

推薦のポイント

企業や農家、市民、行政などとの協力関係と、迅速な対応により、生活に困っている方、食品が余った方、社会全体の三方よしの活動となっています。

平塚市町内福祉村「おかざき鈴の里」

【“環境美化運動” 「早朝草取り大作戦」】

年間大賞



● 事例の概要 ●

活動目的	直線約 2km の通学路の歩道の割れ目から草が背丈ほどに伸び、歩道をふさいでしまうほどで、自転車が転倒したり、歩き難く危険な状態の解消と美観の確保のため。
活動内容	・第3土曜日の比較的交通量の少ない時間帯を選び、朝6時から7時30分まで草の生い茂る4月～10月の約7か月間、中学生のボランティアや、近隣の企業の方々を巻き込み、20～30名で草取りを実施しています。 草だらけの道路は生活環境上も良くないので、地域を巻き込み楽しく草取りを実施しています。
活動頻度	月1回 第3土曜日6:00～7:30
活動場所	岡崎地区大句丸島線—大住中学校通学道路
アピールポイント	平成16年に福祉村が立ち上がり、子どもの見守りや通学路のゴミ拾い、平塚をみかく会、関西ペイントの協力による地下道の壁画作成、そして早朝草取りと、事業を行うと次が見えて、清潔感あふれる岡崎を目指し、ボランティアが動くことでまちづくりの実践に繋がりました。

● 推薦のポイント ●

地域だけでなく、企業や市民活動、中学生など幅広い参加と連携により、まちづくりを実践されていることが持続可能な活動になっています。

横浜ゴム株式会社 平塚製造所

【横浜ゴム（株）平塚製造所の生物多様性保全活動】

年間大賞



事例の概要

活動目的	植樹活動での防災環境保全林形成によるリスクの低減と、地下水の適正利用と水源涵養保全、生物多様性課題に対する問題提起と現況調査を通じて、生物多様性の保全を行います。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員に対する環境教育を実施したうえでの全員参加型活動。 ・どんぐりからの苗木づくりと地域還元（湘南国際村植樹への苗木提供など）。 ・弊社の地下水源とみられる金目川の調査と、保全活動の展開（外来種の除去）。 ・地域の水資源保全を目的とした里山保全活動（休耕田やスギ林の管理、里山復元活動）。 ・生物多様性活動報告を兼ねた生物多様性活動パネルディスカッションの開催。
活動頻度	毎月1回程度
活動場所	金目川（平塚大橋北側河川敷）、駒ヶ滝周辺
アピールポイント	工場内に3万本植樹し、苗木を社会福祉法人へ提供。金目川で、2015年から250名の従業員が参加し、累計2トンの外来種植物の除去を行うなど、生物多様性ガイドラインをつくり、全従業員で推進しています。また、弊社環境イベントで行政や学識経験者とも意見交換しています。

推薦のポイント

地域の様々な団体等と連携している点、全従業員参加型の製造所をあげて取り組む姿勢が素晴らしいです。

ピタットハウス平塚店 株式会社 L-CLASS

【湘南スターモール商店街クリーン活動】

年間大賞



事例の概要

活動目的	店舗周辺の美化。ゴミのないきれいな街づくり。湘南スターモール商店街の活性化を目的としています。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗オープン前に15分ほど社員全員で湘南スターモール商店街周辺のクリーン活動を実施。 ・前日台風などで風が強かった日などは、少し範囲を広げて、ごみ拾いや街の様子を確認しています。
活動頻度	定休日以外毎日
活動場所	湘南スターモール商店街周辺
アピールポイント	当初の目的は、もちろん街をきれいにしたい、少しでもスターモール商店街の活性化に役立てたらと思い始めたことでしたが、今は地域の方々が挨拶をしてくださったり、「ありがとう」と言って頂くことがとても増え、朝から社内も活気に満ちています。

推薦のポイント

営業日に毎日、全社員が参加するのは簡単にはできないことだと思います。地域とのつながりや、社内の活気にもつながっているなど企業側のメリットが他の参考になります。

女性防災クラブ平塚パワーズ

【防災減災啓発活動】

年間大賞



● 事例の概要 ●

活動目的	女性の視点に立って、防災に関する知識や技術の向上を目的に、各種イベント等にて啓発を行います。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の自助・共助に活かせる知識やアイデアを、イベントやワークショップにより紹介します。身近なもので作る防災グッズ、段ボールで作るトイレ、応急手当、非常食づくりなど。 ・「防災・減災パワーズブック」を発行し、障がい者や外国人も活用できるように、音訊 CD、点字版、英語版を作成しました。
活動頻度	年間80件
活動場所	平塚市内外の団体、学校、行政など
アピールポイント	家庭防災を進めるために、防災グッズを作り、ワークショップを行っています。子ども向けには、ゲームを作り減災意識の輪を広げています。

● 推薦のポイント ●

女性、子ども、障がい者、外国籍市民など多様な方への長年の活動で、市民の防災力向上に大きく貢献されています。

真土わんわんパトロール

【犬のお散歩しながらパトロール・真土地区クリーン活動】

年間大賞



事例の概要

活動目的	多くの方が気軽に参加できるように散歩をしながら、地域の見守り活動を応援し、子どもたちを犯罪から守り、きれいな環境づくりと犯罪、事故を抑止します。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・目印(シンボルマーク入りのタグ)を付けて、いつもの様に好きな時間に犬の散歩をするだけ。犯罪者への監視の目となり犯罪の抑止につながります。 ・月に1回のクリーン活動では、30分から1時間程、散歩しながら道路や公園のゴミを拾い、地域の様子などを情報交換しています。 ・渋田川さくらまつりでの会員募集や、七夕飾りコンクールで活動をアピールしています。
活動頻度	パトロールは各家庭に任せています。クリーン活動は毎月第1日曜日の朝。
活動場所	パトロールはランダム。クリーン活動は真土地区を4つに分けてローテーション。
アピールポイント	場所も時間も決めずランダムに、シンボルを付けて歩くので、犯罪者の監視の目になり、犯罪の抑止力となります。また、飼い主同士もあいさつをしやすく、交流が広がっています。きれいな環境づくりはマナー向上と、地域のコミュニケーションにつながっています。

推薦のポイント

犬のお散歩と地域課題の解決を結びつけるユニークなアイデアで、活動の負担が少なく、ぜひ、他の地域でも真似をしてほしいと思います。

須賀新田通学路見守り番グループ・須賀新田自治会

【須賀新田地区小学生通学路安全対策】

年間大賞



事例の概要

活動目的	新田2号線は道幅(4m)が狭く、抜け道としても利用されるため、朝の通勤時間の交通量が多く、小学生や、ゴミ出し時の高齢者など交通事故にあう危険性が高いです。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 平成 22 年に交通量調査で危険性を把握しました。通学の見守り活動に加え、年 2 回通学時間帯に、交通安全協会、松原小学校長、PTA、自治会、保護者等約30名で沿道に立ち、交通キャンペーンを実施し、運転手に交通安全の呼びかけをしています。現在19回を迎えました。 令和元年の交通量調査の結果、交通量の少ない通学路を小学校に提案し、了承されました。自治会にも、ゴミ置き場の移動や植木の剪定など協力を頂いています。
活動頻度	小学校登校日、4月と9月のキャンペーン
活動場所	須賀新田地区
アピールポイント	毎日の通学路の見守りや交通安全キャンペーンにより、小学生の交通安全の意識向上や、挨拶の励行に寄与し、小学生の保護者の関心も向上しました。また、運転手のスピード減速も浸透してきています。

推薦のポイント

地道な交通量調査や見守りなど、地域の安全のために尽力され、実際に通行車のスピード減退などの成果があがっているのが素晴らしいです。

撫子原自治会

【災害時住民が助け合える絆づくり】

年間大賞



事例の概要

活動目的	海岸及び金目川に面する地域で、津波や、河川氾濫、地盤が弱いなど災害時に大きな被害が起きる可能性が高いため、子どもから高齢者までお互いに助け合える絆づくりを目的としています。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の相互親睦、健康維持活動(楽笑会、月2回)、壮年者の相互親睦、健康増進、仲間づくり(パークゴルフ、月2回)を実施。 ・青年部で、子育て世代のネットワークづくり(ボーリング大会や模擬店やゲームを楽しめる春祭り)を実施し、高齢者も参加できるように工夫している。 ・年末に子どもたちが率先して「年末パトロール(防火・防犯)」を実施し地域のつながりをつくる。
活動頻度	楽笑会毎月第2・4金曜日、パークゴルフ毎月第1・3月曜日、その他年1回
活動場所	撫子原ポンプ場、撫子原緑地、ボーリング場、なでしこ公民館、撫子原自治会内
アピールポイント	東日本大震災以降、地域の力が重要と言われ、津波最大想定も 6m から 10.6mに変更され、津波に対し「逃げられない」と思う住民が一時多くなりました。しかし、絆づくりを通して、住民同士の顔が見える関係ができ、「貴方が逃げるなら私も逃げる」と考える住民が少しずつ増えています。

推薦のポイント

災害時に助け合える絆づくりという目的を地域で共有し、子育て世代から高齢者まで年代ごとの参加しやすいイベント等工夫が素晴らしく、高い頻度で実施され地域の方も参加しやすいと思います。

カベラ日本語の会

【カベラ日本語の会】



年間大賞



● 事例の概要 ●

活動目的	日本語が分からないことで苦勞する、市内のインドシナ難民や日本語を母語としない市民に、日本語を教え、生活の困りごとを解決し、自立と共生を図ります。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・無料の日本語教室を開催します。 ・受講しやすいように、場所と時間を変えて実施しています。(水曜日午前:市民活動センター、水曜夜間:横内公民館、土曜日午前:中央公民館) ・2018年度は年間で129回(227.5時間)の教室を開催し、122人が受講しました。
活動頻度	各教室月4~5回、毎週水曜日と土曜日
活動場所	中央公民館、横内公民館、市民活動センター
アピールポイント	学習者が増える中で、ボランティア不足、ボランティアのスキルアップの課題があり、平塚市市民活動推進補助金を活用して作成する、自前でボランティアを養成するための「日本語ボランティア養成プログラム」で日本語ボランティア養成講座を開催し、レベルアップを図ります。

● 推薦のポイント ●

グローバル化、外国籍労働者の増加など今後益々重要になる活動であり、長年活動する中で、人材養成の新たな課題にもチャレンジし、持続可能な活動を目指している点が素晴らしいです。

子ども学習支援グループ 須賀の寺子屋

【小中学生対象の学習支援活動】

年間大賞





事例の概要


活動目的	貧困や学力低下等、家庭での自主学習に問題を抱える小中学生が、学習の喜びと習慣を身につけ、学習意欲と学力が向上し、夢や希望を持って進学・進級することを目的としています。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する小中学生を対象に、毎月2回の学習支援を定期的で開催するほか、夏休みの宿題教室や、中学校入学準備教室なども開催しています。外部講師による理科教室や美術鑑賞教室なども取り入れています。 ・学習支援員の研修や、保護者への相談援助活動も実施しています。 ・市内学習支援団体と「ひらつか子ども学習支援ネットワーク」を設立し、情報交換等もします。
活動頻度	毎月第2、第4木曜日
活動場所	港地区、太洋中学校体育館会議室
アピールポイント	地域の方や団体、共催の太洋中学校のご協力により、一人ひとりの子どもに寄り添い、互いに信頼し、安心して学習できる場を提供でき、学習成果も上がっています。地域の方からの差し入れやご寄附で生徒に夕食を提供し、家庭的な雰囲気での交流の場ともなっています。


推薦のポイント


今重要な課題に取り組まれています。学校との連携や、市内の学習支援団体とのネットワークづくりによる協力関係が素晴らしい。学習以外のサポートで子ども達の居場所となっています。


実施主体	日向岡自治会 ひなたサロン	
活動名	通いの場として地区サロンを実施	
活動目的	公民館が遠く、高低差があるため通えない、日向岡地区の高齢者が通える地域のサロンを開設しました。	
活動内容	毎月第4木曜日に、日向岡自治会館で、音楽会や囲碁ボールなど軽運動を、社協、民児協地区委員を中心にボランティアスタッフの協力で実施しています。休憩時にはお茶と手作りケーキで茶話会を行い、懇談の場としています。内容がマンネリ化しないように農業支援センターなど外部の見学も実施し、平均25名の方に参加していただいています。	


実施主体	ひまわりサロン	
活動名	地域の希望されるお年寄りにデイサービスを提供する	
活動目的	地域の希望されるお年寄りの精神的なリフレッシュと、家族の負担を軽減します。	
活動内容	毎月第1・3火曜日に中原公民館で、茶菓子、昼食の接待、おしゃべりや歌、手話、コグニサイズ、易しいゲームなどを、お年寄りの方と一緒に、リフレッシュしていただきます。月2回ですが、皆さん楽しみに来ていただいています。初期の認知症の方も受入れていて、地域包括支援センターとも連携しています。お花見や、誕生会、新忘年会、ひなまつり、外での食事などイベント等も実施しています。	


実施主体	下山下自治会	
活動名	下山下サロン「ありがとう」	
活動目的	高齢化社会で地域でのコミュニケーションが困難になってきているので、サポートしていきたいです。	
活動内容	毎月第3金曜日に、下山下自治会館で、高齢の方々が喜んでもらえるような企画を実施しています。毎回、よろず相談センターから市の情報などをお話いただき、自治会の企画として、体操や踊りで体を動かしたり、点数を書いた方眼紙にお手玉を投げて競い合うゲームで楽しんでいます。ゲームはとて盛り上がります。継続して参加してくれているので、少しでも成果が出ていると思っています。	


実施主体	株式会社エス・ケイ・ディ 株式会社エス・ケイ・ディ安全協力会	
活動名	「ありがとう」支援・参加事業	
活動目的	働く障がい者の皆さんの収入アップに些少でも貢献し、障がい者の社会参加と働く意欲向上に役立ちたいです。	
活動内容	毎月、(株)エス・ケイ・ディ社員及び安全協力会の社員に、社会福祉法人進和学園の作業施設「サンメッセしんわ」製パンの購入案内とパンの種類別集計・取りまとめをして、「サンメッセしんわ」さんに一括申込み、一括納入をし、申込者から代金引換えで手渡ししています。 また、(株)エス・ケイ・ディの社内行事や、毎年行われる安全協力会の行事の際にも、お土産の一部として配布するなど社会貢献活動の意識啓蒙を図っています。	


実施主体	平塚人物史研究会	
活動名	人物に焦点をあてた平塚近現代史の掘り起こし	
活動目的	平塚のまちに貢献した人物の功績や思い、人のつながりなどをまとめ市民に紹介し、地域への愛着を深めます。	
活動内容	明治以降に生き、平塚に足跡を残した人物の功績や、通史ではあまり語られないその人の思いや行動、人と人のつながりを評伝や聞き書きにまとめ、会員各自がまとめた草稿を読み合わせ、推敲を重ねて冊子にしています。地域の方々と学ぶための学習会や講演会も開催しています。 『平塚ゆかりの先人たち』(2013 年刊)、『さかのぼり平塚近代史 わが街の沿革・市域拡張の歩み』(2014 年刊)、『平塚ゆかりの先人たち 第二集』(2019 年刊)を発行しています。	


実施主体	NPO法人湘南NPOサポートセンター	
活動名	ひらつか地域づくり市民大学	
活動目的	人材育成、人材の裾野を広げ、学習の場、協働の場をつくり、住みよい地域づくりを進めています。	
活動内容	毎年7月から12月にかけて、月1回土曜日に、平塚市と協働で、先進的な地域づくりの事例の紹介や協働のポイント、統計データを分析した地域課題の把握の仕方などを学ぶ連続講座を開催しています。協働の地域づくりの実践者や学識経験者による公開講座と、地域づくりの専門家を講師に、ワークショップ形式で地域の課題解決に向けたプロセス、アイデア、体制づくり等を学習する実践講座により、学んだ内容を各地域で実践できるようサポートしています。	


実施主体	平塚 100 人カイギ	
活動名	平塚 100 人カイギ	
活動目的	平塚のステキな活動をする団体、個人が出会い、横のつながりをつくり、新しい活動を生み出すキッカケを作ります。	
活動内容	毎月1回、ひらつか市民活動センターや市内施設で、平塚にゆかりのあるステキな取り組みをされている方を毎回5名ずつ呼びびして、講演をいただく場を提供します。合わせて登壇者同士や参加者が会の中で一緒になって話す機会を作り、新しい出会いが増えています。 成果として、平塚の歴史からまちづくり研究をするチームや、リトアニアとの交流を盛り上げるチーム、着地型観光を推進するチームなどが生まれています。子供達大歓迎、気軽にご参加ください。	


実施主体	ひろばの会	
活動名	ひろばの会	
活動目的	様々な課題を「話し合い」「繋がる」学ぶ場を通して、「多様な考え方を共有」しています。	
活動内容	毎月3篇の寄稿文とお知らせを掲載した「月刊“ひろば”」を発行しています。“ひろば”には執筆者の考え、想いが綴られ、長い年月を経て人や地域の移り変わりの歴史を見ることができます。当会40年に亘る“ひろば”発行が必要とされる方の資料となれば幸いです。平塚図書館に創刊号から揃っており、閲覧が可能ですのでご活用下さい。 昨年4月には「創立40周年記念」事業を開催し、多くの方に会の存在を知っていただきました。	



実施主体	下郷自治会(下郷第1・2・3・4自治会)	
活動名	自治会活動の会員への周知	
活動目的	“安心・安全なまちづくり”	
活動内容	従来は自治会活動の報告は総会のみでした。“安心・安全なまちづくり”のため、組長・子ども会からの要望もあり、3ヶ月毎に活動報告を回覧し、周知しています。 報告の内容は、自治会の各種会議、事業イベント、地域のイベントの開催報告や、道路工事等の情報提供についてなど多岐にわたります。	

実施主体	崇善地区 錦町町内会	
活動名	情報誌「錦町町内会通信」の発行による町内活性化	
活動目的	自治会役員の印刷物配布の負担減と、町内住民全ての方との大切な情報を共有して、明るい町内にしたいです。	
活動内容	毎月1回、錦町町内会全世帯に、平塚市や地区の重要な情報や町内会が開催する行事などを、分かりやすく速やかに伝える手段として、町内会独自の情報誌を発行しています。 情報誌の発行により、資料を一元化し、役員が作成する印刷物を減らし、配布の手間も減少させ町内活動の効率化を図っています。役員全員が協力して、取材・編集・校正・印刷を役割分担して、低コストでの発行を実現しています。役員と会員の皆さんの意思疎通も良好になりました。	

実施主体	崇善地区 宝町自治会	
活動名	公園に自治会専用の掲示板を設置し情報の共有化を図る	
活動目的	自治会役員の担い手が不足しており、皆さんに情報が的確に伝わるようにし、効率的な自治会運営を目指しています。	
活動内容	平塚市や、崇自連、公民館、各団体、宝町自治会等からのお知らせを的確に皆さんにお知らせするために、自治会独自の掲示板を自治会費用で作成し、市の許可を得て宝町の公園に設置しました。 ここは、自治会のゴミ集積所でもあり最も皆さんが集まるところなので、情報を共有するのに最適な場所となっています。自治会役員の個別配布も少なくなり、活動が効率的になりました。 今後も、予算を考慮しながら他の場所にも設置拡大できるように取り組んでいきます。	


実施主体	崇善地区自治会連絡協議会	
活動名	パソコン講座でインターネットを学んで楽しい日々を	
活動目的	自治会役員、住民のパソコン・スマホスキルを向上して、「ちいき情報局」を活用した地域内の情報共有を進めます。	
活動内容	月に1回、崇善公民館で、崇自連の情報機器に詳しいボランティアによる、パソコンやスマートフォンの使い方を学ぶ講座を実施しています。内容はホームページの見方、文書の作成、地域情報局の投稿の仕方などを重点的に学んで頂き、分かりやすいと好評をいただいています。今後は講座の内容もホームページ以外にも広げて皆さんに役立つ講習にしていき、「ちいき情報局」を活用した情報共有と地域内の活性化を目指します。	

実施主体	明石町会	
活動名	映像(動画)による自治会活動紹介「タイトル 明石町歳時記」	
活動目的	明石町の1年を映像で紹介。自分たちが暮らすマチの魅力を再発見して頂く事を目的に映像を制作しました。	
活動内容	2018年から町内や周辺の催しや活動を1年間に渡って撮影し、40分のDVDにまとめました。お祭りや防災防犯、町内旅行、地区レクなど、町で暮らす人々の楽しそうな笑顔を重ねて全体を構成しました。自治会の「懇談会」「敬老会」「夏休み企画」等、人が集まるところで公開し、お祭りの準備等普段目にしない内容を見て「初めて知った」といった感想を頂くなど、視覚による効果を感じています。上映会に来られない方にはDVDの貸し出しも行っています。	

実施主体	宮松町自治会	 
活動名	回覧板を広報活動に変えて魅力あるまちづくり	
活動目的	義務的回覧を脱却し、自治会主体の広報活動として、「宮松町自治会だより」を発行、魅力あるまちづくりを目指します。	
活動内容	毎月1回、カラー刷り4ページで自治会活動のPRや、自治会長の考え方などを掲載した「宮松町自治会だより」を作成し、依頼のあった回覧物の表紙として自治会だよりをセットし自治会全戸に回覧しています。また、PDFファイルでのメール等での送付や、活動写真をインスタグラム等へのアップ、回覧物のセットアップ、配布業務をアウトソーシングして自治会役員の業務を軽減するなど、工夫をして、自治会員の皆様からは「見るのが楽しみだ」「回覧が良くなったね」と言っています。	


まちづくり


事業者


実施主体	キヤノン株式会社 平塚事業所	
活動名	田村桜まつり 写真プリントサービス	
活動目的	企業市民として地域住民とのコミュニケーションにより、相互的関係性と地域課題を解決する協力体制を構築します。	
活動内容	弊社ができる地域社会貢献活動を模索し、田村自治会が毎年4月に田村地区で主催する「田村桜まつり」にて、田村桜まつり実行委員会様と連携して、当社製品であるデジタル一眼レフカメラとフォト専用コンパクトプリンターを使用した無料写真プリントサービスを実施させて頂きました。希望者には、その場で撮影し、プリントした写真を無償で提供し、40組以上の方にご利用いただきました。	


環境・景観


N P O


実施主体	おもちゃの病院ドクターくるりん	
活動名	故障しているおもちゃを修理して元通り遊べるようにする	
活動目的	壊れたおもちゃを修理するリユース活動で環境に貢献し、子ども達の物を大切に作る心と科学への興味を育てます。	
活動内容	福祉会館やリサイクルプラザ、子育て支援センター、公民館などで毎月開院するおもちゃの病院や、各種イベントに出張し、年間60～70日活動し、修理するおもちゃは年間 600 個前後となっています。公民館では、会場の提供や、公民館だよりなどの広報も連携して頂いています。現在、19名のボランティアが活動し、扱うおもちゃの85%は完全治癒して子ども達に喜ばれています。	


実施主体	子どもと親の環境教室「地球っ子ひろば」	
活動名	子どもや保護者対象に環境教室の開催	
活動目的	地球温暖化や、河川の水質汚染、生活の中のエネルギーやごみなどについて、親子で学び、自然環境を守ります。	
活動内容	環境科学センターや大野公民館などで、環境に関する定例教室(延べ167回)や、外部からの依頼を受けて開催する教室や環境イベント参加(延べ158回)を実施しています。 主な内容は、温暖化、川の生き物観察、ネイチャーゲーム、廃油キャンドルづくり、ソーラークッキング、庭や畑の虫調べ、豆腐みそづくり、どんぐりクッキーづくり、冷蔵庫を使わないアイスクリーム、藍染め体験、企業の環境対策の見学など。エコかるたなどの教材も作成しています。	


実施主体	株式会社エス・ケイ・ディ	
活動名	エコキャップ回収活動	
活動目的	リサイクルの推進・CO2の削減・売却益で途上国の医療支援につながります。	
活動内容	一般社団法人平塚建設業協会「なでしこ会」が2011年から始めた同運動に賛同し、本社及び工事現場でのペットボトルの分別排出に取り組み、エコキャップの回収に取り組みんでいます。また、一昨年ISO14000シリーズを取得したことから、環境への意識の昂揚も含め積極的に取り組んでいます。身の回りの整理整頓・清潔な現場は、現場の安全管理にもつながるため、日常作業の一環として自然な行動になることを目指しています。	


実施主体	株式会社甲斐組	
活動名	ビーチクリーン・海活性化プロジェクト	
活動目的	海岸は、コンクリート片が沢山落ちていて、子どもたちが怪我をする危険があり、安心して遊べる海岸になっていません。	
活動内容	平塚海岸で、年2回、危険なコンクリート片を除去する除去活動と、月1回のごみ拾いを行っています。 平塚海岸の安全が守られ、たくさん子どもたちが安心して遊ぶことができます。	


施主体	三井ショッピングパーク ららぽーと湘南平塚	
活動名	&EARTH 衣料支援・サッカー支援プロジェクト	
活動目的	平塚市のゴミ排出量削減と ECO 意識の強化、衣料やサッカー用品を必要としている人々への貢献を目的としています。	
活動内容	<p>ご家庭で眠っている衣料品、サッカー用品を当施設にて回収し、NPO 法人日本救援衣料センターを通じて、世界の人々のもとへ寄贈しています。</p> <p>館内 POP、リーフレット、放送でお客様へご案内し、当日は社内ボランティアやオペレーションスタッフが参加して回収しています。直近では 940 kg の衣料と 17kg のサッカー用品を回収しました。</p>	

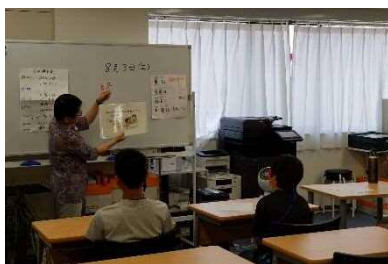
実施主体	株式会社ジンダイ 平塚支店	
活動名	海岸清掃	
活動目的	平塚のビーチをきれいにしたい。安全なビーチにしたい。	
活動内容	<p>年に数回、高浜台33番地付近で、海岸の漂流物のゴミ収集と砂浜のゴミ拾いを実施しています。まだ規模が小さいですが、少しずつ人数を増やして美観に努めていきたいです。</p>	


実施主体	株式会社武翔総合管理 平塚支店	
活動名	海岸清掃活動	
活動目的	平塚の海をきれいにしたい。平塚の海をにぎやかにしたい。	
活動内容	<p>年に数回、高浜台33番地付近で、海岸の漂流物のゴミ収集と砂浜のゴミ拾いを実施しています。まだまだ、活動規模が大きくないので今後はさらに規模をふやしてきれいにしていきたいです。</p>	


実施主体	株式会社アクアリーフ	
活動名	フードバンクひらつかの支援	
活動目的	平塚市の貧困支援のサポート及びフードロス(食品廃棄)を減らしたいと考えています。	
活動内容	NPO 法人フードバンクひらつかのサポーター制度作りの提案をし、第一号の法人サポーターとして資金援助を行うほか、平塚市環境政策課も参画する協働事業で、フードバンクの在庫管理システムの開発をしています。	

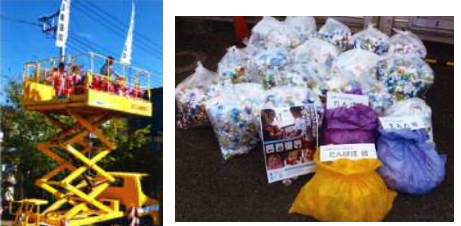
実施主体	ナパサクラブ	
活動名	ナパサクラブ	
活動目的	FM 湘南ナパサの電波を通じ、街づくりと防災活動などに取り組んでいます。	
活動内容	防災 FM 放送としてクラブで毎週13番組が放送され、地域の情報や福祉など多岐にわたってお届けしています。創立25年が経ち、1,000人以上の市民の方々に出演して頂いています。毎年行われる防災イベント「ひらつな祭り」(防災特別番組を制作)や七夕飾りなども関わっています。	

実施主体	湘南日台未来交流協会	
活動名	平塚市を国内外に発信 地域活性化プロジェクト	
活動目的	平塚市から台湾や全国へ発信することで知名度向上と平塚へ遊びに来てもらうことを目的としています。	
活動内容	台湾の国民的飲み物「沙土」を使ったオリジナルカクテルや台湾ハイボールを考案し、平塚発として国内外に発信しています。また、毎年、台湾を訪問し、平塚市や七夕まつり、よさこい祭りなどをPRしています。2018年度は「沙土」を製造する「黒松公司」を訪問し、台湾ハイボールを試飲していただき、黒松公認飲料となり、七夕まつりで販売し、台湾新聞でも記事になりました。他にも台湾で活躍する俳優を招いた「浪漫的台湾ナイト」を平塚で開催するなど、平塚市を台湾や全国に発信しています。	

実施主体	NPO 法人しえんのまなび舎 一般社団法人ペガサス	
活動名	ハッピー♡スペース&支援のヒントを学ぶ学習会	
活動目的	課題のある生徒の支援者達を支援し、「ありのままの自分を大切に」子ども達の育成を目指しています。	
活動内容	ハッピー♡スペースでは、ペガサス平塚センターで毎月第1土曜日に、課題や進路についての相談、個別学習、コミュニケーショントレーニングなどの体験を、毎月第3土曜日には、課題を持つ子ども達に関わる方の日頃の悩みを話し合う子育て懇談会を開催しています。 また、子育て懇談会であがった悩みや課題をテーマに、月1回市民活動センターで学習会や講演会を開催しています。	

実施主体	あいあいリトミック	
活動名	リトミックによる子どもの発達支援 音楽療法による障がい児・者、高齢者の自立支援	
活動目的	音楽教育、音楽療法を用いて、孤育て防止、子どもの発達支援、高齢者の自立の手助け、世代間交流を目指します。	
活動内容	月に4回、公民館や福祉会館で、未就園児対象の子育てリトミックサークルを、月1回平塚市子ども発達支援室くれよんにて、要支援児対象のリトミックを、月に3~4回、高齢者施設での歌唱の伴奏をしています。また、公民館家庭学級などから依頼を受けてコンサートを実施しています。 子どもから高齢者、障がい者まで、生の音楽を楽しむ多世代地域交流の場を提供する中で、相互理解を深め、心身のストレスの軽減、発達の促進、孤育て、高齢者の自立に貢献したいです。	

実施主体	特定非営利活動法人 ぜんしん	
活動名	不登校・ひきこもり改善・自立支援	
活動目的	不登校・ひきこもりの経験者が、不登校・ひきこもりに悩む親子を支援し、自立を目指します。	
活動内容	主に不登校や引きこもりを経験し回復した親子がサポーターとなり、ゲームを活用した講座や体育館で運動するプログラム、相談支援などを提供する居場所を毎月第2金曜 10時から16時、第4土曜 10時から17時ほかで開催しています。その他、就労支援相談会&対人スキルUPミニ講座、外出支援ゲーム大会、訪問支援などを通じて、各家庭のご事情、回復段階に応じた支援を、行政や医療機関とも連携し提供しています。年間10名程度の方々が自立に至っています。	

実施主体	一般社団法人 平塚建設業協会なでしこ会	
活動名	幼稚園、保育園訪問及びエコキャップ回収活動	
活動目的	子どもたちに仕事(建設業)を知ってもらい、エコキャップ運動により、助け合いや命の尊さを伝えます。	
活動内容	年2回から3回、幼稚園・保育園を訪問し、機械の展示、パネルを使ったクイズにより建設機械の役割の説明、搭乗体験を行い建設業に親しんでもらっています。また、訪問先で子どもたちがお礼として集めたペットボトルのキャップを回収し、エコキャップ運動により世界の子どもの命を救うために役立っていることを伝えています。毎年子どもたちも楽しみにしてくれています。 エコキャップは2011～2018年度で700,690個(ワクチン815人分)を回収しました。	

お問合せ・連絡先

平塚市市民部 協働推進課 市民協働担当

〒254-8686

平塚市浅間町9-1 平塚市役所本館7階

電話 21-9618 **FAX** 21-9756

E-mail : kyodo@city.hiratsuka.kanagawa.jp